

参加者募集中!



2018.7.6(金)～8(日) 2泊3日 in 奄美大島

アマミノクロウサギ・トラストを訪ねるツアー

昨年、日本で34番目の国立公園となり、世界自然遺産の登録が予定されている奄美大島。日本ナショナル・トラスト協会は2013年、南部の瀬戸内町内に約100ヘクタールの森を取得しました。アマミノクロウサギをはじめとする多くの野生生物や水源の森を守るためのトラスト地です。

この度、アマミノクロウサギやルリカケスをはじめとする奄美固有の生き物や自然、風土、食文化に触れながらこのトラスト地を訪ねるツアーを企画しました。

2013年度に実施したトラスト・キャンペーン参加者や会員、支援者の皆様はもちろんのこと、トラスト活動について知りたい、参加してみたいという方にも格好の機会になると思います。ぜひご参加ください。



トラスト地の見学

多くの野生生物の生息地として、また、美しい海を育む水源の森として守られた「アマミノクロウサギ・トラスト」を訪ねます。古志集落からゆったり歩き、トラスト地の森を探検します。(片道1時間)



マングローブ・カヌー体験

日本で2番目に大きなマングローブ林の中をカヌーに乗って、マングローブや生き物など奄美特有の自然を観察します。



夜の森ウォッチング

夜の森の中を車で進みながら、アマミノクロウサギをはじめとする夜行性の生き物たちを観察します。



奄美野生生物保護センター見学

奄美群島の生き物や生態系を保全するために設立された環境省の施設です。アマミノクロウサギなど奄美固有の希少な野生生物の調査研究や取り組みなどについて伺います。



アマミノクロウサギ

(写真: 常田守)

世界で奄美大島と徳之島だけに生息し、独自の生態を保ち、奇跡的に残っている生き物です。ウサギの中でも最も原始的な形態を残していることから「生きた化石」とも呼ばれています。

■出発日：2018年7月6日（金）

■出発地：東京（羽田空港）

■最少催行人員：10名

■旅行代金：110,000円（東京・羽田発）

※含まれているもの：航空券・貸切バス・宿泊2泊（朝食付き）・昼食2・ガイド料
※夕食代、保険代は含まれていません。

■申込み締め切り：2018年6月11日（月）

■旅行主催：奄美航空ツーリスト

■企画協力：（公社）日本ナショナル・トラスト協会、瀬戸内町

■旅行日程：

7/6（金） <1日目>	12:05 羽田空港 → 14:10 奄美空港（JAL659便） 奄美空港 → 貸切バスで瀬戸内町方面へ → マングローブカ ヌー体験、夜の森ウォッチング 宿泊：サンフラワーシティホテル（瀬戸内町）	朝 — 昼 — 夕 —
7/7（土） <2日目>	9:00 ホテル出発 → トラスト地トレッキングツアー → 古 志集落で昼食、RIKKIさんライブ&トーク → 古志集落 周辺の散策 宿泊：ホテルニュー奄美（奄美市）	朝 ○ 昼 ○ 夕 —
7/8（日） <3日目>	9:00 ホテル出発 → 野生生物保護センター見学 → 昼食 → 奄美空港 15:00 奄美空港 → 17:05 羽田空港（JAL658便）	朝 ○ 昼 ○ 夕 —

※ 添乗員は同行いたしません。日本ナショナル・トラスト協会スタッフとアーガイドが現地にて随行し、旅のお手伝いをいたします。

※ 天候により、ツアー内容が変更またはキャンセルになる場合があります。その場合は返金の対応はしかねますので予めご了承ください。

※ アマミノクロウサギは野生の生き物です。必ず見られるものではない点を予めご理解ください。

■お問い合わせ：（公社）日本ナショナル・トラスト協会

TEL 03-5979-8031

メール office@ntrust.or.jp